

2009年3月吉日

# 県議会一般質問傍聴のご案内 VOL.40

岡山県議会議員 総務委員会委員長 佐藤真治

平素より一方ならぬお世話になりまして、誠にありがとうございます。

国の来年度予算が衆議院で通過したものの、早くも次の経済対策の必要性が叫ばれるほど、世界的にも、国内的にも、極めて厳しい経済状況にあります。大きな改革の流れ自体は止められないにしても、当面の景気対策、まさに100年に1度という緊急事態に対して、政治が、迅速、適確に対応していかなければいけません。

岡山県では、1月に臨時議会を開催し、109億円の緊急経済対策を打ちましたが、来年度予算を審議する2月定例会においても、昨年6月の「岡山県財政危機宣言」を受けた行財政構造改革を遂行しつつも、どこよりも早く、再生と希望の光を岡山から発するという思いで、有効な景気・雇用・経済対策を講じていくための予算を議論しています。

特に、私が、委員長を務める総務委員会では、こうした県政の重要課題に直接関わりますので、委員会運営においても、全力を尽くしております。

ただ、その一方で、岡山市の政令指定都市移行に伴う区割りに沿って、4つの区に現職議員をいかに配置するか(いわゆる「貼り付け」)の議論も紛糾しており、さらに、責任与党である自由民主党自体が混迷の状況にあり、私にとっては10年目の節目に、非常に難しい課題がのしかかって参ります。しかし、重くなった責務をしっかりと果たして参ります。

さて、電子メール配信による県政報告も、「継続こそ力なり」と、通算3190号を越えましたが、本日は、37回目の一般質問の日程が決まりましたので、お知らせをさせていただきます。今回は、一般質問初日、3月3日(火)のラストの登壇です。時間が読み難いのですが、午後2時45までに、議場にお越し頂ければ、傍聴頂けると存じます。

今回は、いよいよ4月1日に、岡山市が政令指定都市に移行する前に、今後の岡山県と岡山市の関係、さらには、道州制移行を目指した国と県との関係を主に財政面から、さらには、京橋・後楽園界隈の旭川河川敷や観光文化ゾーン整備の問題、古墳の整備や吉備路自転車道、JR吉備線LRT化を含めた吉備(王国)振興など、多岐にわたり提言、質問をさせていただきます。ご都合がつくようでしたら、是非ともご来場下さいませ。心からお待ち申し上げます。(なお、ケーブルTV、インターネット中継もごさいます)

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

~~~~~

佐藤真治事務所 〒700-0827 岡山市平和町4-11  
TEL 086-225-8000 FAX 086-225-8806